

Ricoh VC  
Device SDK  
を使ってできる  
こと

**RICOH**  
imagine. change.  
**CONFIDENTIAL**



# Ricoh VC Device SDKでできること

各種HTML5によるWeb連携  
内蔵カメラ映像の表示・非表示  
画面のキャプチャとサーバへの送信  
音ファイルの再生・停止  
アドレス帳一覧取得  
プレゼンス取得・変更  
複数拠点ビデオチャット  
データ保存  
など

Ricoh VC  
Device SDK  
アーキテクチャと  
開発環境

**RICOH**  
imagine. change.  
**CONFIDENTIAL**



## UCS の映像コミュニケーションのやり取り

インターネットに特化した途切れにくい映像・音声伝達方式

**RICOH**  
imagine. change.  
**CONFIDENTIAL**

### ① セッション確立・呼制御 (コマンド)

TLS 1.0 により暗号化。

M2M通信のデータ、コンタクトリスト情報などは  
暗号化された通信で保護されています。

### ② 映像・音声伝送 (データ)

映像符号化方式

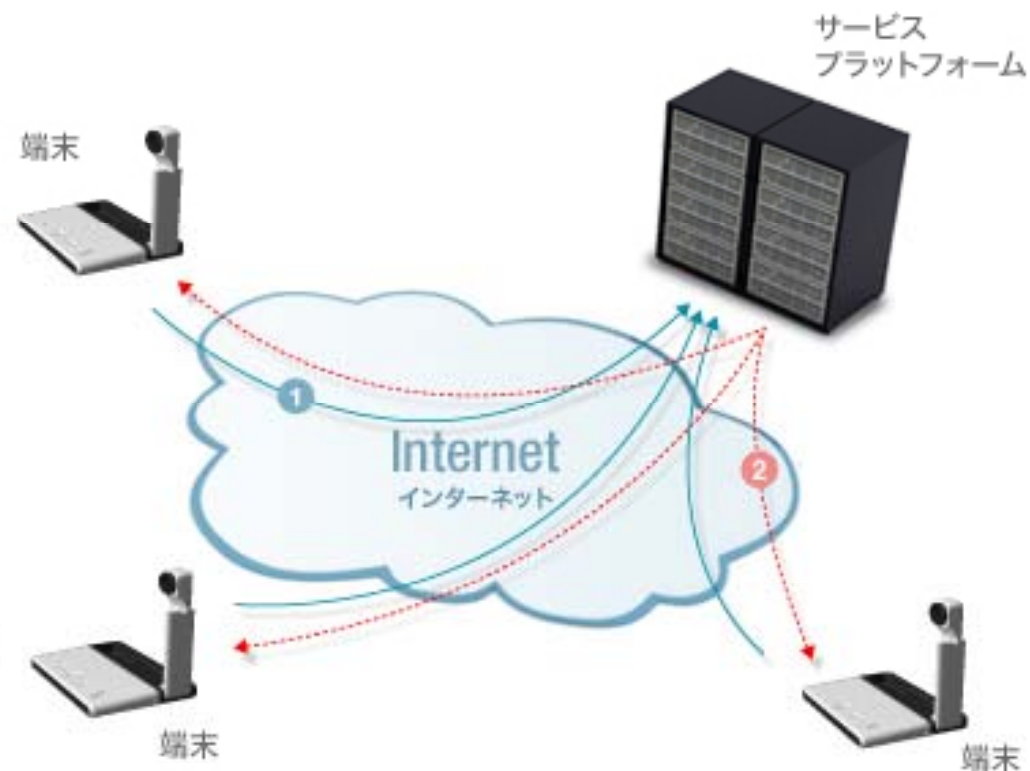
H.264 SVC(H.264/AVC Annex G)

音声符号化方式

SPEEX wideband/ITU-T G.711/ ITU-T G.722

ストリーミングデータ転送方式

SRTP



<http://www.ricoh.co.jp/ucs/security.html>

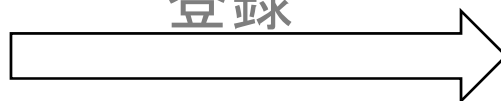


## アドレス帳の登録

どこでもM2M通信するための準備



登録



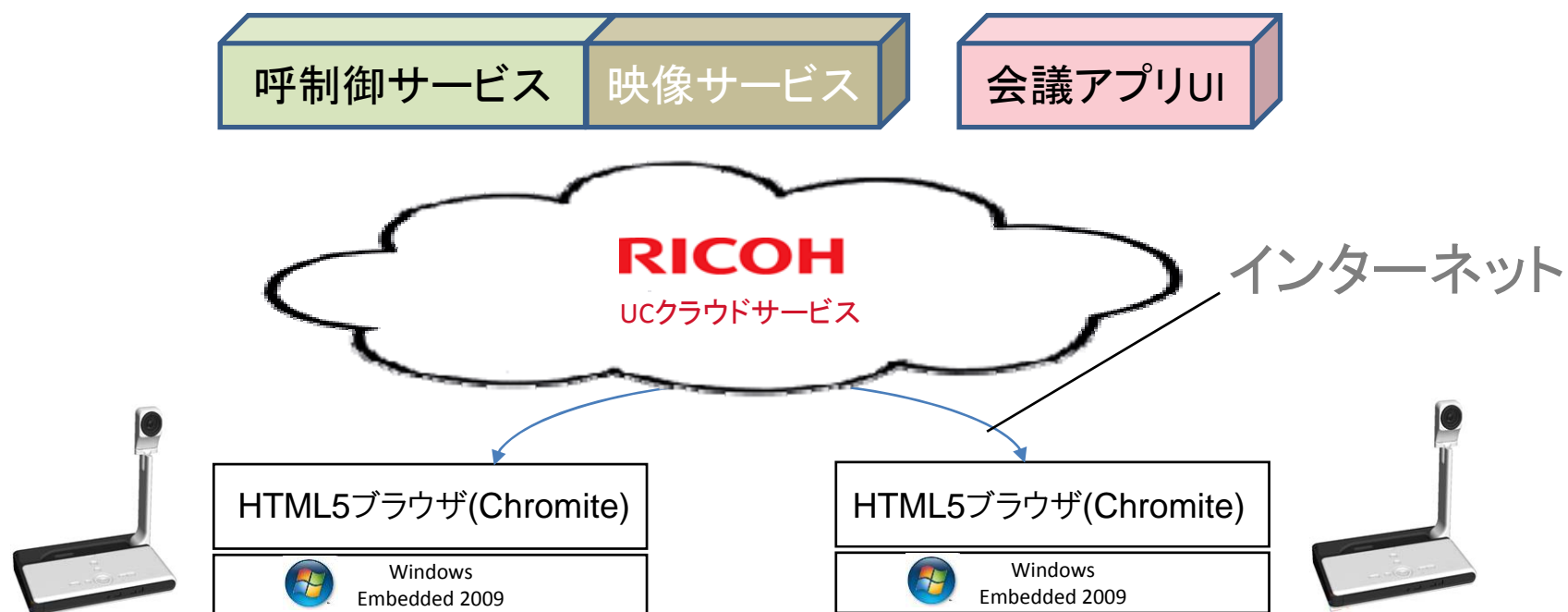
Copyright 2013 Ricoh Company, Ltd. All Rights Reserved.





## UCS システム全体構成概要

**RICOH**  
imagine. change.  
**CONFIDENTIAL**





## プラットフォームシナリオ実現イメージ

お客様が真に実現したいことに最適な機能を選んで提供

**RICOH**  
imagine. change.  
**CONFIDENTIAL**

CID(Contact ID)ごとに端末上の利用機能をカスタマイズ



最適な機能をインストール



オンライン  
機能管理サイト

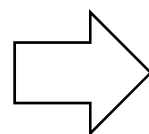
① PC上からオンライン機能管理にアクセス



PC

③ 起動時に選択した新しい機能がインストールされる。

② 必要な機能を選択する

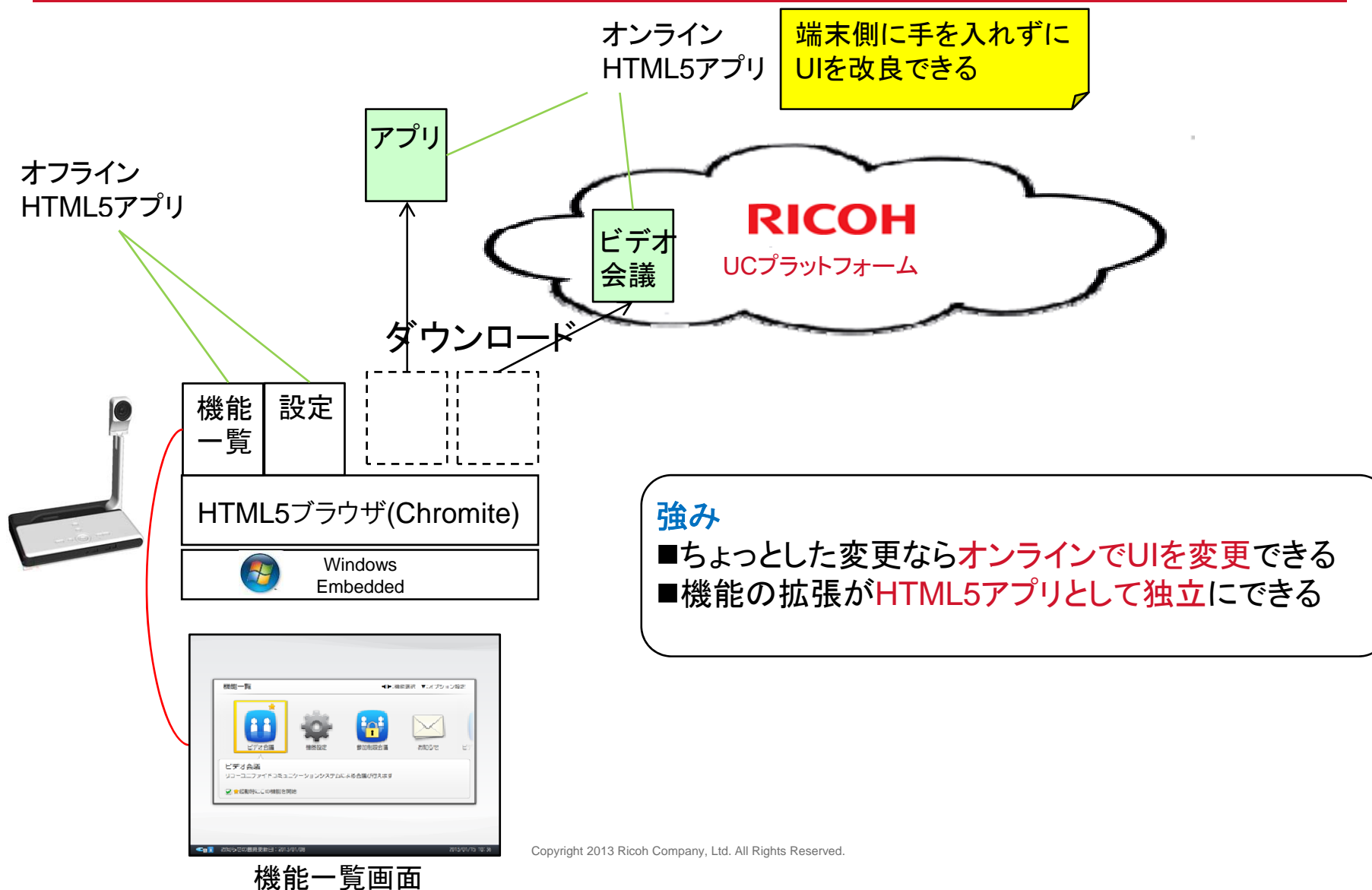




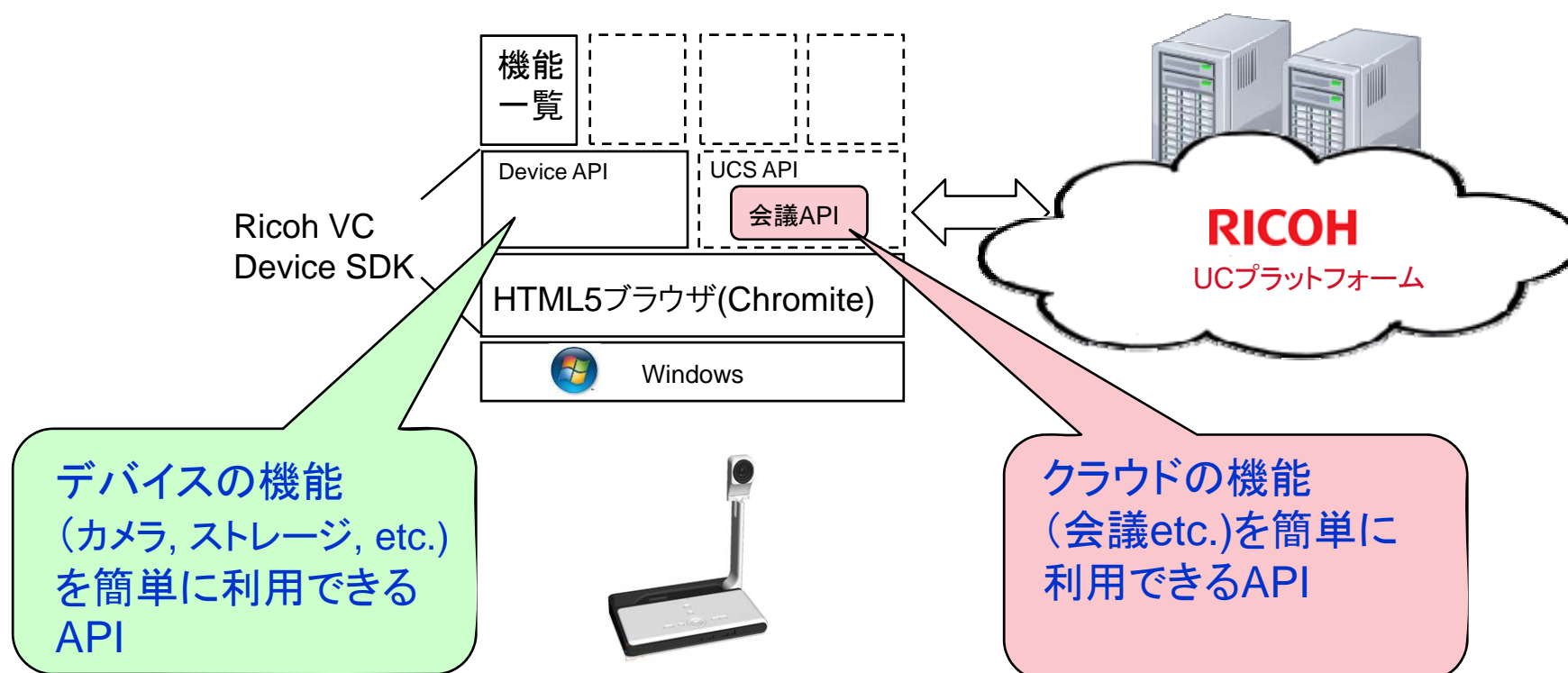
# HTML5でカンタンに開発できるアプリケーション

Webブラウザをベースにしたクラウド時代のデバイスアーキテクチャ

**RICOH**  
imagine. change.  
CONFIDENTIAL









## UCS アプリケーション開発環境

**RICOH**  
imagine. change.  
**CONFIDENTIAL**

